

広報 いしづて

4

12, April
2018
Vol.1093

祝入学



写真 / 4月6日に行われた飯豊中学校入学式

- 03 **ひと目でわかる！ 役場利用ガイド**
施設の位置図／各部署の担当業務／職員の配置
- 08 **平成30年度の施政方針と予算**
施策方針と重要な施策、主な事業の概要／町の予算
- 12 **町の主な定住対策・子育て支援施策**
- 13 **新年度から集落支援員の活動が始まります**
- 14 **健康♡元気いいで町ポイント事業**

まちかどNEWS
- 16 **いいで希望塾閉塾式／中津川地区公民館で郷土料理体験**
／わくわくこども園幼児部いちご狩り体験 ほか
- 18 **子育てファイル／あ～す図書室情報**
- 19 **いいで・ヘリテージ／町長の見て歩き**
- 20 **健康ikiikiプラス**
- 21 **みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳**
- 22 **暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記**
- 24 **第4回心の古里いいでフォトコンテスト**
入選「朝霧につつまれて」

毎月皆さまにお届けしている「広報いいで」が今月号からリニューアルしました。

表紙の題字は、後藤幸平町長が稲穂で自作した筆で直筆したものです。

また、子育てFILEには「今月のめざみっ子」として、町内のめんごい子どもたちが毎月登場します。健康ikiikiプラスでは、町健康福祉課・町国民健康保険診療所から健康に関する旬な話題をお届けします。



稲穂の筆で直筆する後藤町長

今月の

表紙



緊張の中にも希望に満ちた表情の新入生たち

新しいスタートを
57名の仲間と

4月5日と6日にかけて、町内すべての幼児施設と小・中学校で入園式および入学式が行われました。中学校の今年度の新入生は57名。真新しい学生服に袖を通して、115名の在校生と先生、保護者の方に見守られながらの入学式です。昨年度までは、町内4つのそれぞれの小学校で過ごしてきた6年間。入学式の日、新たな仲間たちと、大切な中学校生活3年間のスタートラインに立ちました。

平成30年度版

ひと目でわかる！ 役場利用ガイド

役場の各課はどんな業務を担当していて、職員体制はどうなっているのか。また、施設はどこにあるのか。ひと目でわかるよう
にお知らせします。

FILE 1

map of public
institutions

施設の位置図 樺地内

飯豊中学校
町民スポーツセンター

役場庁舎



至手ノ子

ガソリン
スタンド コンビニ

至萩生

県道



白樺地区公民館

町民の皆さんの健康や福祉に関する業務は、こちらの施設の健康福祉課で担当しています！



健康福祉センター

- 健康福祉課
- 訪問看護ステーション
- 国保診療所
- 介護老人保健施設「美の里」

電器店

福祉事業所
でんでん

つばき保育園

簡易郵便局

町民総合センター
「あ～す」

学校給食共同調理場

- こどもみらい館

薬局

町社会福祉協議会
福祉の里めざみ
ひめさゆり荘2号館



至樺駅

至萩生駅

施設の位置図

各部署の担当業務

職員の配置

健康福祉センター

子どもの保健や介護保険制度など福祉に関するご相談は、健康福祉センター（健康福祉課）まで

- 健康福祉課
福祉室・地域包括支援センター
☎86-2233 ☎86-2230
- 健康医療室
☎86-2338 ☎86-2230
- 訪問看護ステーション
☎86-2232 ☎86-2229
- 国保診療所
☎72-2300 ☎72-3375
- 附属中津川診療所
☎77-2330 ☎77-2502
- 介護老人保健施設「美の里」
☎86-2117 ☎86-2118

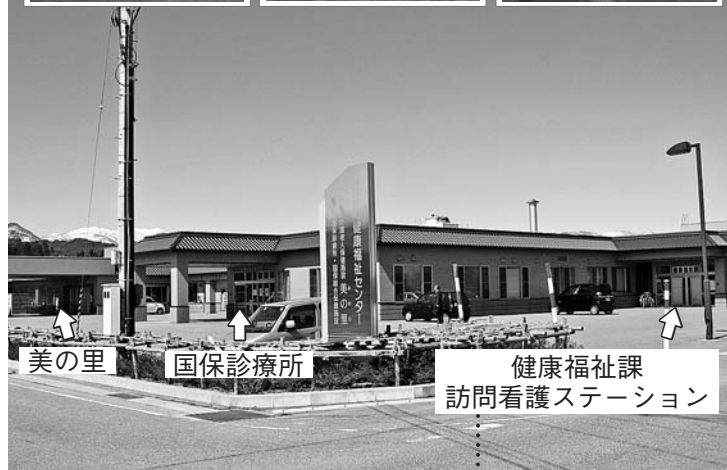
介護老人保健施設「美の里」



国保診療所



健康福祉課

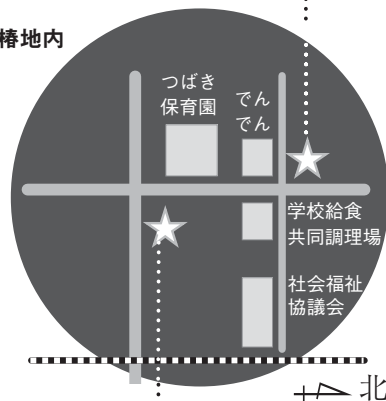


健康福祉課の主な業務

健康福祉課

健康医療室 / 医療、健康推進、健康診断、予防接種、母子保健、感染症予防、食生活改善
福祉室 / 高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、介護保険、高齢者総合相談窓口、介護予防
訪問看護ステーション / 訪問看護（主治医の指示による療養上の世話・診療補助）

MAP／榑地内



町民総合センター

- 社会教育課
生涯学習振興室・まちづくり室・図書室
☎72-3111 ☎72-3163
- こどもみらい館 ☎72-3336

社会教育課の主な業務

社会教育課

生涯学習振興室 / 生涯学習、公民館、文化財、生涯スポーツ、青少年健全育成
まちづくり室 / 町民総合センター管理・運営、音楽からのまちづくり、文化振興、芸能、めざみの里まつり





各部署はどの建物にあって 何を担当しているのか

施設
の
位
置
図

役場庁舎

TEL 72-2111(代) FAX 72-3827



役場内にある部署の主な業務

1 階

住民税務課

住民室／戸籍、住民基本台帳、外国人登録、印鑑登録、埋火葬の許可、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金

生活環境室／交通安全、防犯、環境衛生、環境保全、廃棄物処理、住民相談、墓地、犬の登録、公共交通、消費者行政、空家対策

税務室／住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、町税の納税支援

会計室／町公金支払い、現金の出納、物品の管理、指定金融機関

地域整備課

建設室／道路、橋梁、河川、建築確認、町営住宅、公共土木施設災害復旧工事、除雪

上下水道室／水道、水道料金、水道開栓・閉栓、農業集落排水、農業集落排水使用料、合併浄化槽、個別処理使用料

教育委員会・教育総務課

学校教育振興室／教育、学校、スクールバス、学校給食、奨学金

子育て支援室／子育て支援、幼稚園、保育園、児童虐待防止

※社会教育課まちづくり室と生涯学習振興室は、町民総合センター「あ～す」内

2 階

総務企画課・選挙管理委員会事務局

行政管理室／町長秘書、法令、選挙、自治組織、入札、町有財産、統計、個人情報保護、指定管理者制度の施行

総合政策室／座談会、陳情要望、地域活動支援、財政、予算、総合計画、土地利用計画、NPO、男女共同参画

情報防災室／消防、防災、遭難対策、国民保護、広報、情報化

特別政策室／地方創生、移住定住、にぎわい再現プロジェクト

農林振興課・農業委員会事務局

農業振興室／農業振興、生産調整、農業経営、畜産振興、地産地消

農林整備室／農地保全、農村環境整備、財産区、林業振興、山林保全、治山、治水、砂防

農地管理室／農業委員会、農地の権利、農地転用、農業者年金、新規就農支援、担い手

商工観光課

観光交流室／観光、観光開発、特産品、観光物産、第3セクター、白川ダム、グリーンツーリズム

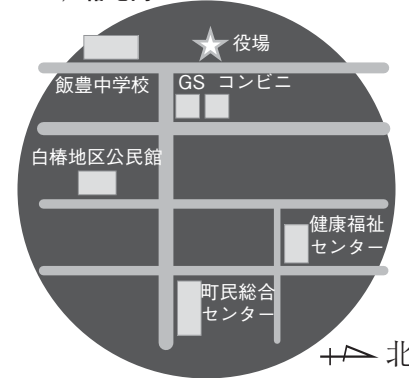
産業連携室／商業、工業、雇用、労働者、飯豊ブランド創設、第6次産業化推進、xEV飯豊研究センター

3 階

議会事務局・監査委員

町議会、町行政と財務の監査

MAP／榑地内



各部署の
担当業務

職員
の
配
置

役場庁舎内各課の配置



役場庁舎の土・日・祝日の出入り口は庁舎裏側玄関の南側です◆問合せ先／役場総務企画課行政管理室 ☎87-0520

乳児部

部長 佐藤麻理子
 主査 遠藤理恵子
 保育教諭 深谷智美
 保育教諭 松山里佳
 保育教諭 伊藤綾音
 調理師 五十嵐信子
つばき保育園
 園長 館石みゆき
 主査 後藤恵美子
 主任保育士 志田登紀子
 主任保育士 岡田恵美
 保育士 渡部悠理恵
 保育士 熊谷まどか
 保育士 宮本由紀奈
 保育士 佐藤瑠音
手ノ子幼稚園
 園長 伊藤やよい
 教諭 後藤祥子
添川児童センター
 館長 渡部銘子
 児童厚生員 奥村唯
 児童厚生員 遠藤洋美(新)
子育て支援センター
 所長 藤川典子

こどもみらい館
 (兼)館長 藤川典子

健康福祉センター

健康福祉課



課長 伊藤勝昭
 (兼)地域包括支援センター所長
 (兼)訪問看護ステーション所長

健康医療室

室長 金田正寿
 主査 遠藤悦子 (異)
 保健師 太田淳美
 保健師 小塚聡美
 保健師 伊藤明美
 主事 屋島さおり

福祉室

室長 渡部賢一 (異)

主査 渡部真知子
 主査 長岡佳奈 (異)(異)
 主事 渡部弘樹
 主事 嶋貫朋美
 主事補 千葉真生子 (新)
 医療介護専門員 嘉藤正憲 (再)
訪問看護ステーション
 (兼)管理者 遠藤悦子 (異)
 看護師 高橋浩子
 看護師 嶋貫玲子 (嘱)
地域包括支援センター
 (兼)所長補佐 渡部賢一 (異)
 (兼)主査 渡部真知子
 (兼)主事 嶋貫朋美

国保診療所



所長(医師) 橋本直土(派)
 (併)介護老人保健施設長

(兼)事務長 伊藤芳典(異)(異)
 主任 木村忍
 副看護師長 斎藤ゆり子(派)
 看護師 笹川いち子(嘱)
 看護師 梅津英子(嘱)
附属中津川診療所
 所長(医師) 豊野充(派)
 (兼)事務長 伊藤芳典(異)(異)
 (兼)主任 木村忍
 看護師 渡部みる子(派)

介護老人保健施設



事務長 伊藤芳典(異)(異)
 (兼)主任 木村忍
 看護師長 峯村智美
 副技師長 井上由香
 主任看護師 鈴木優子

主任看護師 手塚優子
 主任作業療法士 木村康之(異)
 作業療法士 梅津奈瑠美
 看護師 石井藍子(新)
 看護師 高橋とき子(嘱)

退職職員

佐藤誠一郎
 (会計管理者)
 川崎祐次郎
 (住民税務課長)
 横澤吉和
 (議会事務局長)
 遠藤純雄
 (社会教育課長(併)
 町民総合センター
 所長)
 島田章久
 (教育総務課つばき
 保育園調理長)
 伊藤貴広
 (地域整備課主任)
 ※カッコ内は前職名

新規採用職員



主事 二瓶美奈子
 総務企画課



主事 佐藤克宣
 農林振興課



主事 遠藤奈央
 住民税務課



主事補 千葉真生子
 健康福祉課



児童厚生員 遠藤洋美
 添川児童センター



看護師 石井藍子
 介護老人保健施設

町内小中学校教職員の異動

	転 出			転 入 など		
	職 名	氏 名	新任校名	職 名	氏 名	前任校名など
第一小	教諭	保科充孝	組合専従	教諭	鈴木知佳子	糠野目小(高島)
	教諭	小野紗織	南小(上山)	教諭	佐藤陽子	新採
第二小	校長	土屋賢寿	飯豊中(飯豊)	助教諭	渡部智広	
	教頭	高橋 彰	鮎貝小(白鷹)	校長	竹田俊章	手ノ子小(飯豊)
	教諭	色摩裕子	退職	教頭	佐々木友明	上郷小(鶴岡)
	教諭	小林恭子	退職	教諭	佐竹容子	愛宕小(米沢)
	教諭	佐藤敦子	退職	教諭	小林恭子	再任用
	養護助教諭	森谷美和	退職	養護教諭	鈴木 都	小国小(小国)
手ノ子小	主事	鈴木里奈	退職	主事	佐藤菜穂	添川小(飯豊)
	校長	竹田俊章	第二小(飯豊)	講師	後藤 綾	
	教諭	阿部玲子	退職	校長	丸川和久	教育庁
	教諭	笹 彩佳	沼田小(新庄)	主事	佐藤春希	新採
添川小	主事	竹田恵美子	退職	講師	横澤美紀子	
	校長	島軒 隆	滝山小(山形)	校長	佐々木英明	上郷小(米沢)
	教諭	大冨太郎	三沢東部小(米沢)	教諭	渡部光晴	小国小(小国)
飯豊中	主事	佐藤菜穂	第二小(飯豊)	主事	我妻桃花	新採
	校長	牛澤敏宏	退職	講師	遠藤陽子	
	教諭	今 琢生	叶水中(小国)	校長	土屋賢寿	第二小(飯豊)
	教諭	佐藤 純	長井南中(長井)	教諭	今 優子	長井南中(長井)
教諭	桑島ひろみ	長井北中(長井)	教諭	小松沙緒理	米沢一中(米沢)	
				教諭	渡部智美	新採

施設の位置図

各部署の担当業務

職員配置



職員はどのように配置されているのか

平成30年度の新体制

施設の位置図

各部署の担当業務

職員配置



町長 後藤幸平



副町長 嶋貫吉晴



教育長 熊野昌昭

役場1階

会計管理者



伊藤 毅 (異)

住民税務課



課長 志田政浩 (異)

住民室

室長 後藤智美 (異)(昇)
主査 細谷美佳 (異)
主任 木村辰司 (昇)
主事 菅野靖子
主事 鈴木咲

生活環境室

室長 渡部博一 (異)
主事 本間和宏

税務室

室長 色摩里香 (昇)
主査 五十嵐恵美
主事 梅津典子
主事 松木秀美
主事 杉本優里
主事 川村俊貴 (異)
主事 遠藤奈央 (新)
主事補 鷲尾拓也
納税推進員 大澤昭弘 (嘱)

会計室

室長 手塚寿子
主任 鈴木朋恵

地域整備課



課長 渡部和浩 (昇)

建設室

室長 上田信幸 (異)
主任 嵐正人 (昇)
技師 安部直貴
主事 遠藤貴幸
主事補 伊藤真緒 (異)
建設技術専門員 佐藤誠一郎 (再)

上下水道室

室長 高橋成樹
主査 遠藤克之
主任 鈴木直記
主任 坂爪稔
主事 孫田智子
主事 後藤浩平

教育委員会 教育総務課



課長 安部信弘

学校教育振興室

室長 渡辺裕和
指導主事 新野幸博
主査 宮川千鶴子
主事 下條洋平

子育て支援室

室長 伊藤満世子 (異)(昇)
主事 平山璃子
主事 樋口亜希

役場2階

総務企画課



課長 後藤洋

行政管理室

室長 横山昌則 (昇)
主任 本間真紀
主事 井上克行
主事 手塚寿恵
技術専門員 島田章久 (再)

総合政策室

室長 後藤美和子 (昇)
主査 船山智香子 (昇)
主査 井上友和 (昇)
主任 島貴貴 (昇)
主任 横澤剛

情報防災室

室長 安部吉郎
主任 佐藤智昭
主事 嶋貫大地

特別政策室

室長 高橋弘之 (新)
主事 二瓶美奈子 (新)

選挙管理委員会事務局

(併)書記長 後藤洋
(併)書記 横山昌則
(併)書記 本間真紀
(併)書記 佐藤智昭
(併)書記 横澤剛
(併)書記 井上克行
(併)書記 嶋貫大地
(併)書記 長岡寿恵
(併)書記 二瓶美奈子 (新)

総務企画課付

置賜広域病院組合派遣

室長 志田ちあき (昇)
主査 小松絵美

農林振興課



課長 齋藤浩 (昇)

農業振興室

室長 山口努
主任 菅野邦彰 (異)(昇)
主事 下山田美里
主事 舟山正貴
主事補 渡部尋斗

農林整備室

室長 館石修 (昇)
主査 井上雄俊
主事 船山泰宏

農地管理室

室長 大谷部良明 (新)
主事 佐藤克宣 (新)

農業委員会事務局

(併)事務局長 齋藤浩 (異)(昇)
(併)事務局長補佐 大谷部良明
(併)主事 佐藤克宣 (新)

商工観光課



課長 齋藤隆

観光交流室

室長 勝見賢太郎 (異)(昇)
主事 二瓶綾

産業連携室

室長 鈴木祐司 (昇)
主事 桐生竜也
産業創造専門員 小松一芳 (再)

産業活性化担当



課長 古川正次郎

役場3階

議会事務局



事務局長 渡部忠善 (異)(昇)

議事室

主査 佃典子
議事運営専門員 横澤吉和 (再)

監査委員

(併)書記長 渡部忠善 (異)(昇)
(併)書記 佃典子

町民総合センター

教育委員会 社会教育課



課長(併)所長 後藤圭一 (異)

生涯学習振興室

室長(併)所長補佐 伊藤敏英
主任 高橋拓 (昇)
主事 佐原芳寿

まちづくり室

室長(併)所長補佐 竹田辰秀
主任 井上由佳
集落支援専門員 遠藤純雄 (再)

学校・幼児施設など

飯豊中学校

技術員 菅野学

学校給食共同調理場

場長 立石美智雄
栄養教諭 河内真紀子 (派)

飯豊わくわく子ども園

園長 渡部恭子 (嘱)

幼児部

部長 鈴木美紀子
主査 高世恵美子
主査 八島秀子
保育教諭 安部早苗
保育教諭 井形貴子

略字 (昇)昇任 (異)異動 (新)新採 (再)再任用 (派)派遣 (嘱)嘱託 ※臨時職員を除く

60周年の節目に、原点に立ち返る

施政方針

平成
30年度

町長 後藤 幸平

2008年を境目にして、わが国は人口減少社会に突入しました。内閣府の試算では、このままの傾向が続けば、2100年には、日本全体で明治時代後期の5千万人弱の人口まで減少するといえます。しかもそれは、首都圏などの都市部と地方の農村部との平均です。地方の現状から予測すると、農村の状況は一層深刻になることが予想されます。

この推計を見過ごすことなく、人口減少防止対策や活力回復対策を講じる必要があります。「飯豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、人をはぐくむ種、世代をつなぐ種、縁をつむぐ種、郷土をたがやす種、可能性をひらく種の5つの種をまき、花を咲かせるべく計画を立案し事業を実践しています。

ここで、改めて、飯豊町の将来と地域社会のこれからについて共有しておきたいことがあります。

昨年10月に開催された全国町村長大会において、来賓として出席された、元東京大学農学部長、元農村計画学会会長で、現在、福島大学農学系教育研究組織設置準備室室長

に就任しておられる生源寺眞一先生は、ノーベル経済学賞受賞のエリノア・オストロムさんの学説を紹介されました。「近い将来にもっとも重要な社会構成要素であるのは森林、水、海洋、環境などの社会の共有財産であり、その共有財産の運営をうまく行うことが出来るのは、政府の規制や市場の競争ではなく、人々のセルフコントロール、すなわち自主的管理運営であるとし、それを学術的に証明したことが受賞の理由である。」と、農村の可能性について力説されました。そして、その将来を決する重要な共有財産は農村にこそ存在するとし、農村地域の活性化がいかに重要なことであるかを再認識してほしいと強く訴えられました。

お金そのものが商品となって利益を生み出す金融経済が社会のエンジンであり、経済成長が社会をけん引する成長第一の社会政策に新しいもう一つの価値観が示されました。すなわち、効用の最大化のため自由に行動しても、市場の「神の見えざる手」によって均衡するとしたこれまでの認識とは異なる方法、

自然環境を保全し、資源を循環させ、持続可能な社会の在り方を住民の自主的な意思と共に生きる力によって作り上げることがとても重要であるという判断であります。

飯豊町のこれまで歩んできたまちづくりの方針とよく合致する考え方に触れ、新たな希望と勇気が湧いてくる思いであります。平成30年度は、町が目指してきたまちづくりの理念と将来像が具体的な形を現わす年になります。

そして本年は、町制施行60周年の節目の年です。町は、第一次総合計画で展望した「手づくりのまちいいで」の基本理念、考え方を今日まで貫いてきました。住民が集える地域づくりの場、本町まちづくりの拠点として、昭和59年に設置した「飯豊町農村計画研究所」を再興し、小さな町から全国へ情報発信し、農村の未来を語り合います。

住民との協働によって、本町まちづくりの原点「手づくりのまちいいで」に立ち返り、これまでの歴史を振り返りながら、未来を見据えて更に歩みを進めていきます。

※平成30年度施政方針から抜粋

「施政方針」と「主な事業の概要と予算額」は、町のホームページでご覧いただけます

施政方針

検索

主 な 重 点 政 策

▷定住・移住施策

「飯豊の暮らし」を体現する場として、置賜農業高等学校飯豊分校跡地に住宅団地の整備を行います。この住宅団地は、本町がこれまで取り組んできた住民主体のまちづくりによるコミュニティの構築と持続可能な循環型社会を構築するための場となります。コンセプトは、そこで暮らす人の個性が生き生きと発揮され、一体感があり、時とともに輝きを増す美しいまちにすることです。

国が示す次世代基準の省エネ型エコハウスよりも高い住宅性能で、夏涼しく、冬暖かい、体に優しく、エネルギーの使用量を抑えた、環境にも健康にも配慮した住宅を町内工務店が建設し、町内経済の循環を促します。町の資源である豊富な森林から作られた木質チップ燃料を利用した熱を各家庭に供給します。また、建築物の屋根や外壁の色などに基準を設け、統一された美しいデザインの家々で形成される街並みづくりを行い、田園散居集落の屋敷林をイメージした植樹帯を設置します。

このような取り組みにより、まちの価値を考え、暮らす人たちが誇りと愛着を持ち、心の奥底にある「飯豊町に住むことが自分にとっての幸せ」と感じられるような住宅団地の整備を行っていきます。併行して、「添川住宅団地」の建設により定住環境整備を進めていきます。

▷自然・文化と最先端科学技術が融合するまちづくり

平成27年に国内屈指のリチウムイオン電池の研究開発拠点として「山形大学xEV飯豊研究センター」を開設しました。現在、国内外の企業と連携し、リチウムイオン電池の開発や安全性評価、電動機器の開発を行っています。このような中で、研究拠点を訪問した研究者、企業関係者が利用する宿泊施設が整備され、地域の経営者などが運営する屋台村もオープンし、新しいまちづくりが動き始めています。

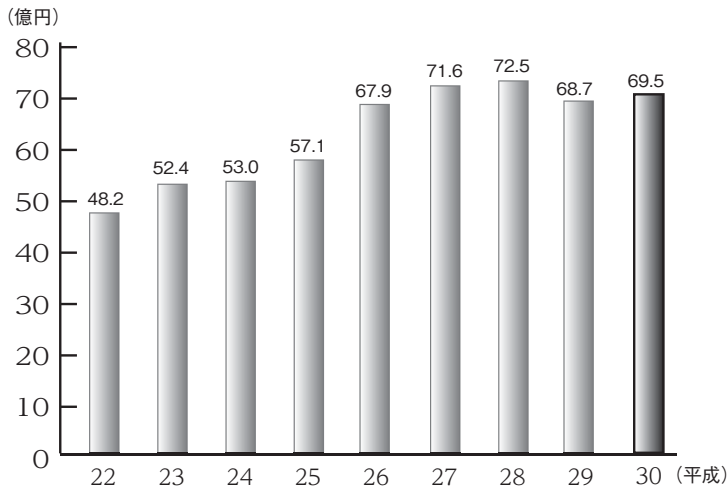
世界最先端の研究開発施設である「山形大学xEV飯豊研究センター」は、産・学・官・金が連携した「ヒト・モノ・カネ・情報」が集まる新産業集積プロジェクトの核となる施設です。経済的自立という大きな目標を達成するため、引き続き、山形大学、山形銀行、共同研究企業などと連携し、各プロジェクト事業を加速化、深化して進めてまいります。

「飯豊電池バレー構想」は、第2ステージから最終の第3ステージに向かっていきます。今年度は、東山工業団地内に貸工場の整備に取り組み、「山形大学xEV飯豊研究センター」で開発された製品の製造工場誘致を実現するため、共同研究企業との調整を進めてまいります。萩生工業団地も拡大造成し、第2次産業の新たな産業拠点として、地域の雇用や経済振興を進めていきます。

主 な 事 業 の 概 要 と 予 算 額

- 住宅団地整備事業／4,744万円／旧飯豊分校跡地および添川地区への住宅団地整備
- 新産業集積事業／8億1,992万円／東山工業団地内に貸工場を整備に取り組みほか、萩生工業団地の拡大造成
- 畜産生産拠点整備事業／2,500万円／米沢牛の繁殖牛増頭や地域一貫を推進する畜産生産拠点整備
- 地域づくり推進事業／1,080万円／地域づくり推進事業への補助と、「地域づくり推進事業^{プラス}」を継続して、地域の主体的な活動を支援する
- いいですね定住推進事業／985万円／住宅取得支援や、結婚・出産・入学など人生の節目などにお祝いを贈り、定住を推進する ※詳細は12ページに記載
- 結婚支援事業／280万円／結婚希望者の婚活を積極的に支援する
- 移住定住促進事業／490万円／都市部での移住相談会などを積極的に行い、移住を促進する
- 住宅リフォーム支援事業／1,660万円／住宅の増改築工事やリフォームなどに補助金を交付する
- 外国語指導助手配置事業／1,015万円／児童生徒の英語教育充実のため外国語指導助手2名体制継続
- 子育て支援医療給付／3,285万円／子どもの医療費を、18歳になった年度末まで無料とする
- コミュニティFMエリア拡大／6,113万円／災害時と平常時の情報伝達手段として、コミュニティFM放送「おらんだラジオ」の受信エリア拡大と防災ラジオの全戸配布
- 飯豊・農の未来事業／334万円／飯豊・農の未来賞受賞論文に基づいたマスタープランを推進する
- 人口減少対策事業／1,281万円／交流・関係人口の増加と婚活支援、空き家対策を兼ねて多様なかわりを生み出しながら行う空き家のリノベーション
- 子育て世代包括支援事業／92万円／妊娠期から子育て期にわたるまでのさまざまな悩みなどに円滑に対応するため「母子保健コーディネーター」を配置しての「飯豊町子育て世代包括支援センター」の設置
- 集落支援員配置／784万円／地区公民館にまちづくりセンターとしての機能を加え、集落支援員を配置

一般会計当初予算の推移



町の予算

the town budget

最少の経費で最大の効果を

※詳細を別冊「飯豊町のわかりやすい予算書」に掲載しています

予算編成の基本方針

町制施行60周年を迎える平成30年度当初予算は、第4次総合計画およびまち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げている将来像を実現するため、雇用の場の創出や住宅団地整備関連経費を盛り込むなど、積極的な予算編成に努めました。

一般会計の予算規模は69億5000万円、前年度と比較して1・2%、8500万円の増となり、一般会計と各特別会計および水道事業会計を合計した町の予算総額は、前年度と比較し0・1%増の104億2019万円となりました。

一般会計予算

歳入の主なものをみると、町税では個人町民税の伸びは期待できるものの、そのほかは評価替えの影響による固定資産税の減をはじめ、たばこ税や入湯税など全体的に減収を見込み前年度比2・6%減の5億7450万円となっています。また、地方交付税のうち普通交付税は前年度比0・1%増の25億8934万円、町の借金である町債は、新産業集積事業の継続などに伴い前年度比10・5%増の13億580万円となっています。

歳出を性質別にみると、人件費は、前年度比1・2%減の9億3109万円、公債費は第一小学校

改築事業などの元金償還が始まることから16・5%増の6億5116万円、扶助費は児童福祉費の増などにより7・3%増の4億9612万円となり、義務的経費(人件費・公債費・扶助費)は予算総額の29・9%を占めています。

物件費は人口減少対策事業などの実施により前年度比4・6%、維持補修費は除排雪経費の増などにより6・5%、投資的経費は新産業集積事業や防犯灯LED化事業の継続などにより4・5%の増となり、繰出金は国民健康保険特別会計および下水道事業特別会計への繰出金の減により6・6%、補助費などは、福祉の里めざみ施設改修補助金の終了などにより7・8%の減となっています。

また、歳出を目的別にみると、商工費は工業振興事業による雇用創出や近隣自治体と連携した観光地域づくりへの着手などにより28・8%の増となっています。一方、教育費は第一小学校改築事業の終了などにより11・7%、消防費は耐震性防火水槽設置工事の終了などにより6・3%、土木費は道路新設改良事業の減などにより14・4%の減となっています。

特別会計・事業会計予算

特別会計および水道事業会計を合計した予算額は34億7019万円、前年度比2・1%の減となつ

ています。

各会計の主な予算の使い道について、国民健康保険特別会計は、医療費に係る費用や国民健康保険診療所および付属中津川診療所の管理運営などを行います。なお、今年度から国民健康保険は山形県が財政運営の責任主体となりますが、町の役割は今までと変更はありません。

後期高齢者医療特別会計は、山形県後期高齢者医療広域連合への納付金が約91%を占めます。

介護保険特別会計は、保険給付費が全体の約91%を占めています。訪問看護特別会計は、各家庭での看護ケアに当たる看護師などの人件費が主なものです。

介護老人保健施設特別会計は、「美の里」の管理運営のほか、今年度から訪問リハビリに取り組みます。

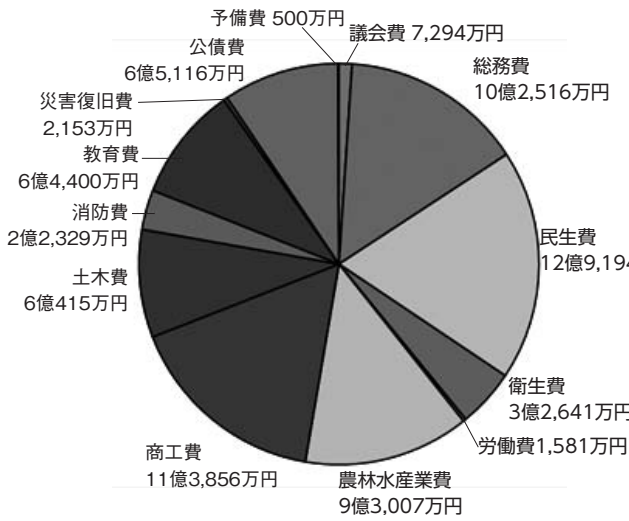
5つの財産区は、区有地内の造林費や作業道の維持修繕費が主なものです。

下水道事業特別会計では、集落排水事業で、6つの処理区の維持管理のほか、手ノ子地区の一部供用開始を目指して整備を進めます。生活排水個別処理事業は、浄化槽維持管理のほか、引き続き町設置型浄化槽整備事業に取り組みます。水道事業会計は、水道施設維持の管理とともに、安心してご利用いただける水道水の提供に努めます。

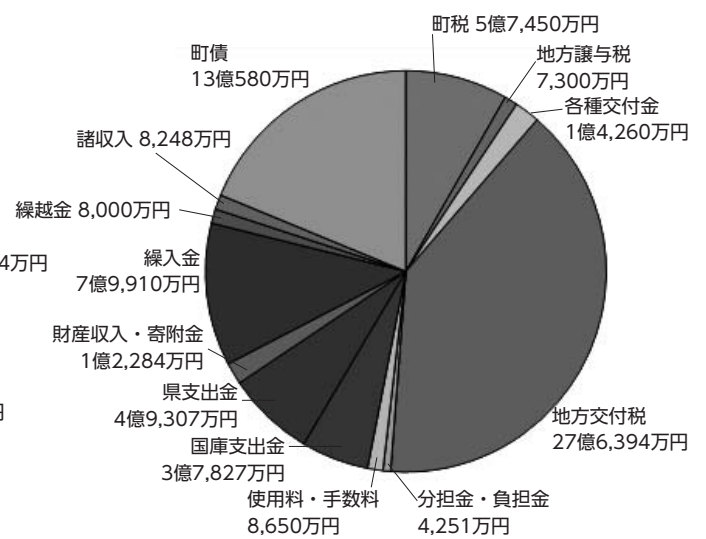
一般会計

歳出 69億5,000万円

(目的別)



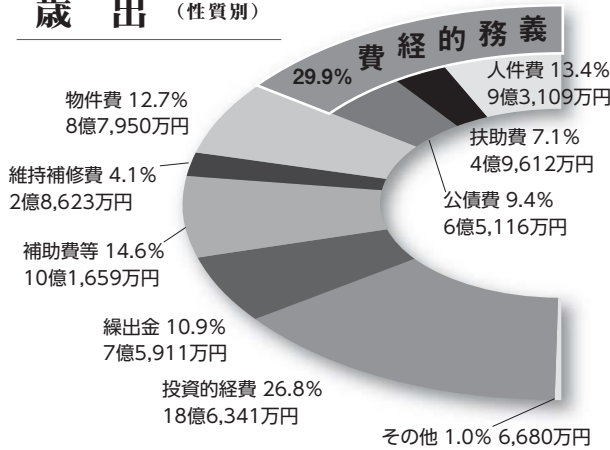
歳入 69億5,000万円



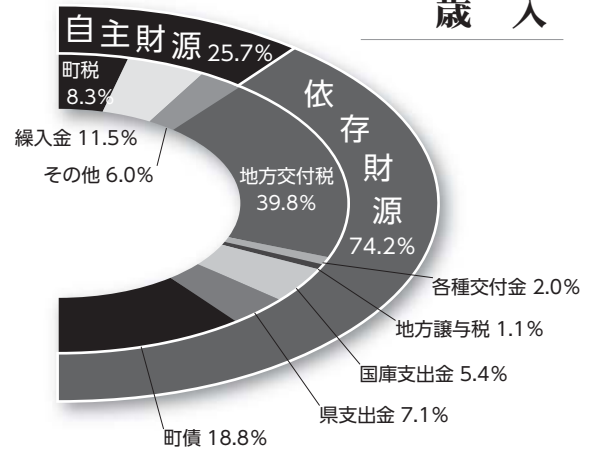
一般会計の構成

○一般会計…基本的な行政サービスを経理する会計

歳出 (性質別)



歳入



特別会計・事業会計

○特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して経理する会計

(単位：万円、%)

	本年度	前年度	前年度対比
国民健康保険 事業勘定	76,478	89,359	▲14.4
国民健康保険 直診勘定	13,072	15,150	▲13.7
後期高齢者医療	8,770	8,468	3.6
介護保険	107,737	107,796	▲0.1
訪問看護	1,814	1,851	▲2.0
介護老人保健施設	28,249	32,035	▲11.8
物品調達	1,773	1,809	▲2.0
萩生財産区	73	40	84.8

	本年度	前年度	前年度対比	
豊原財産区	67	32	105.6	
添川財産区	291	270	7.7	
豊川財産区	23	23	0.0	
中津川財産区	625	551	13.5	
下水道事業	農集排	75,077	64,788	15.9
	生活排水	4,603	4,190	9.9
水道事業	損益勘定	22,320	20,733	7.7
	資本勘定	6,048	7,330	▲17.5

用語の解説

歳入

自主財源…自前で収入できるお金
 依存財源…使途が定められて交付されるお金
 繰入金…特別会計や基金から繰り入れるお金
 町債…国や金融機関から借り入れるお金

地方交付税…全国一律のサービスが受けられるように一定の基準で町に交付されるお金
 地方譲与税…国などに納められた税金のうち、一定の基準で町に配分されるお金

歳出

義務的経費…支出が義務付けられたお金
 扶助費…児童福祉や高齢者などへ生活を維持するために支出するお金
 公債費…町債の返済に必要なお金

繰入金…特別会計などへ支出するお金
 投資的経費…支出効果が将来に続く学校などの公共施設の建設や改修などに使うお金

飯豊町の主な定住対策 子育て支援施策

豊かな自然と美しい景観に恵まれた飯豊町。

町では、活力のある町の担い手を育成し、地域の活性化を図りながら、より一層「住んでみたい!」、「住んでよかった!」と言われる住みよい生活環境づくりを進めています。

そのための重要施策である定住対策や子育て支援事業の一部を紹介します。

※詳細は各担当課へお問い合わせください

ときめき結婚祝 (いいですね定住推進事業)

町内にお住まいの方が結婚した場合、1組につき祝品として商品券3万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

すこやか出産祝 (いいですね定住推進事業)

町内にお住まいの方が出産した場合、第1子は商品券3万円、第2子は商品券5万円、第3子以降は祝金17万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

めざみっ子入学祝 (いいですね定住推進事業)

お子さまが小学校または中学校に入学される保護者に、各校の入学式で商品券1万円を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

住宅取得奨励 (いいですね定住推進事業)

定住の意思を有して、平成28年4月1日～平成33年3月31日の期間に住宅を新築または購入された方で、一定の要件に該当する方に奨励金を贈呈します。

- Iターン者/100万円
- Uターン者/50万円
- 新規就農林業者/100万円
- 町内在住者/10万円

※町内業者による新築施工の場合は、さらに10万円の奨励金を贈呈。三世帯同居世帯、子育て世帯、新婚世帯に該当する場合は、さらに10万円の奨励金を贈呈します。

◆役場総務企画課☎87-0521

子育て支援医療

子どもの医療費は、18歳になった年度末まで無料です。また入院時の食事代も給付されます。

◆役場住民税務課☎87-0511

奨学資金貸与

経済的理由で修学困難な方に対し、学資金と入学一時金を貸与します。限度額は次のとおりです。大学：月3万円・入学一時金30万円、短大：月2.5万円・入学一時金30万円、高校：月2万円・入学一時金10万円、特別な研究修学：月5万円・入学一時金100万円

◆役場教育総務課☎87-0519

保育料の軽減

保育園・認定こども園(2号・3号認定)

入園児が、同一世帯の18歳までの子から数えて第3子以降の場合、保育料を無料化します。園への複数人の同時入所の場合、2人目を1/2の額とします。年収360万円未満の世帯は、第2子を半額、第3子を無料化し、年収360万円未満のひとり親世帯などについては第1子をさらに減免、第2子を無料化します。

幼稚園・認定こども園(1号認定)・児童センター

入園児が、同一世帯の18歳までの子から数えて第3子以降の場合、保育料を無料化します。小学校3年生以下の第2子は、1/2の額とします。年収360万円未満の世帯は、第2子を1/2、第3子を無料化し、年収360万円未満のひとり親世帯などについては第1子をさらに減免、第2子を無料化します。

◆役場教育総務課☎87-0518

住宅リフォーム支援事業

寒さ対策・断熱化、バリアフリー化、克雪化、県産材使用などで要件を満たして住宅をリフォームする場合は工事費の20%(最大40万円)を補助します。三世帯同居、子育て、新婚、移住などの要件を満たす世帯は、さらに工事費の40%(最大80万円)を補助します。木造住宅を耐震改修する場合は、工事費の50%(上限80万円)を補助します。

◆役場地域整備課☎87-0516

県産認証材利用助成金交付事業

住宅の構造材の80%以上に県産木材を使用した住宅を新築される方に15万円を限度に助成金を交付します。

◆役場農林振興課☎87-0526

木材製品利用住宅建築奨励助成金交付事業

町内の建築業者により町内に新築される住宅で、県内産木材を全部または一部使用し、その他一定の要件を満たすものに、助成金対象経費の1/2の額、50万円を限度として交付します。

◆役場農林振興課☎87-0526

そのほかの事業は町ホームページをご覧ください

主な定住対策

検索



新年度から 集落支援員の活動が始まります

少子高齢化や人口減少など地域の力の衰退を克服するための集落支援員の活動が、いよいよスタートします。
地域の皆様のご支援よろしく申し上げます

【集落支援員の紹介】

集落支援員	勤務先	担当地区
黒澤哲人	中部地区公民館	中・萩生・黒沢
井上浩子	西部地区公民館	手ノ子・高峰
関川豊章	白樺地区公民館	椿・小白川
遠藤純雄	東部・中津川地区公民館	東部・中津川



黒澤哲人



井上浩子



関川豊章

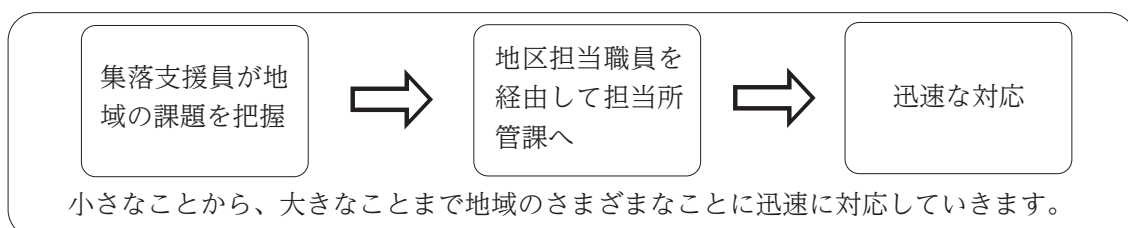


遠藤純雄

集落支援員は地域を巡回・点検し地域を把握し、集落活性化のために活動します。そのほかにも、伝統文化・特産品開発などさまざまな地域住民の活動をサポートします。ぜひ一声かけてみてください。

また町では集落支援員とともに地区担当職員を配置し、地域のさまざまなことに迅速に対応できるようになります。集落支援員ともどもよろしく願いいたします。

地区	担当職員	地区	担当職員
中	竹田辰秀、渡部賢一	東部	渡部博一、勝見賢太郎
萩生	手塚寿子、佐藤智昭	手ノ子	安部吉郎、井上雄俊
黒沢	館石修、川村俊貴	高峰	伊藤敏英、杉本優里
椿	高橋弘之、渡部弘樹	中津川	高橋成樹、伊藤満世子
小白川	上田信幸、細谷美佳		



◆問合せ先／町社会教育課まちづくり室 ☎72-3111

～健康づくりの対象事業一覧～

事業名	ポイント	対象者	備考
総合健診・人間ドック	5	町民	職場で受けた方は健診結果を提示ください
健診結果説明会	5	対象者	地区公民館、健康福祉センター
健診結果で特定健診の基本的な項目がすべて異常なし	20	町民	健診結果を提示ください
各種健康教室	5	町民	1回参加毎に5ポイント獲得
健康目標の設定	5	町民	例) 休肝日を週に2日つくるなど
体重または血圧または歩数を継続して記録	10	町民	週5回以上を3カ月記録したものを提示ください
いいでスポーツクラブキララ運動コース(一般・親子)	3	町民	ピラティス、ヒップホップ、バドミントン、キララ運動の日など
飯豊町民スポーツセンタートレーニングルーム	3	町民	料金：1時間100円
男の料理教室	5	男性	場所：健康福祉センター
禁煙外来(初回)	20	町民	国保診療所など
禁煙できたら	30	町民	国保診療所など
らくらく筋トレ	2	65歳以上	場所：社会福祉協議会内筋トレルーム 料金：1回200円
いきいき百歳体操	2	65歳以上	場所：各地区公民館
NEW! スポーツクラブ、ジム、フィットネスに通っている	5	町民	会員証など、利用したことがわかるものを提示ください
NEW! 体組成の筋肉量・脚点自己ベストを更新したら	5	町民	スポーツセンター・筋トレルーム・健康福祉センターの体組成計で測定した記録を提示ください
めざまの里まつり「健康コーナー」に参加	10	町民	めざまの里まつり会場
献血	15	町民	町外での献血も対象
県健康づくりステーション事業に参加	5	町民	未定

※事業内容は4月現在の予定です。事業の詳細は随時広報などでお知らせします



健康教室



めざまの里まつり「健康コーナー」



男の料理教室

◆問合せ先/町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338



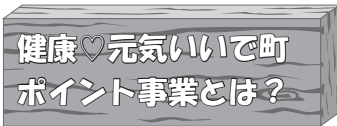
あなたの頑張りしだいで
ポイントがどんどんたまる♪

ポイントをあつめると
豪華特典がもらえるよ♪



健康♡元気いいで町

ポイント事業がはじまります！



この事業は、町民の皆さんの健康づくりを応援する取り組みです。
町で実施する健康づくり事業に参加するとポイントがもらえます。そのポイントを集めると、素敵な特典と交換することができます。皆さんひとりひとりの「頑張り」が特典や豪華賞品として返ってきますので、お楽しみに♪

対象者

飯豊町在住の18歳以上の方（平成30年4月1日現在）

実施期間

平成30年5月1日～平成31年2月28日

参加方法



ポイントをためる

対象事業に参加しポイントカードをもらいポイントをためる

30ポイント

30ポイントたまったら「やまがた健康づくり応援カード」がもらえる



50ポイント

50ポイント達成ごとに町から特典商品が貰える。さらに抽選で1万円の賞品も当たる！

30ポイント特典

30ポイント貯まると『やまがた健康づくり応援カード』をおわたしします。町内はもちろん、山形県内の協力店舗で発行日から1年間何度でもサービスを受けることができます。県内の協力店は山形県のHPで確認できます。

山形県 マイレージ事業 検索

町内の協力店舗

- ・しらすぎ荘：ソフトドリンク1杯無料
- ・いいで旅館：入浴券100円引き
- ・Yショップウマイヤ商店：ゆりポイント2倍

50ポイント特典

獲得ポイント	特典内容	受付場所
50ポイント ☆特典その1 (全員)	50ポイント達成ごとに特典をプレゼント！ 何がもらえるかはお楽しみ♪ 頑張りしだいで特典もたくさん！	実施期間：平成31年2月28日まで 応募期間：平成31年3月10日まで 健康福祉課 健康医療室 (☎86-2338)
50ポイント ☆特典その2	1万円相当の賞品が当たるかも♪ たまったポイントカードが抽選券になります。たくさんポイントがたまると当選のチャンスが増えます！	

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



町営学習教室「いいで希望塾」3年生閉塾式

学ぶ習慣から自信へ

3月4日、あ～すで、いいで希望塾の3年生閉塾式が行われました。この塾は町営の学習塾で、英語と数学の授業が年間通じて19回にわたって行われました。閉塾式では、1年間皆出席の富永心涼さんが修了証を受け取り、山口雄士朗さんが塾生代表あいさつをしました。山口さんは、「希望塾で自信ができました。入試では力を発揮できるように頑張ります」と、意気込みを語りました。同月27日には1・2年生の閉塾式が行われました。

わくわくこども園幼児部いちご狩り体験

鈴なりのいちごに大興奮



3月14日、萩生地区の(有)フレッシュファームが栽培するいちごハウスで、わくわくこども園幼児部の園児たちがいちご狩り体験をしました。参加した88名の園児たちは、鈴なりに実った真っ赤ないちごに大興奮。大きないちごを頬張りながらも、次のいちごを目指して一目散に走り、「このいちごでっかいよ」「甘くておいしい」とお友だちと話しながら、旬のいちご狩りを楽しみました。

中津川地区公民館で郷土料理体験

郷土の伝統料理を体験



3月20日、中津川地区公民館で、第一小学校と手ノ子小学校の児童30人が、交流しながらおかしづくりを行いました。地元中津川地区から講師を招き、挑戦した郷土料理は“そばかいもち”と“のりもち”。参加した子どもたちは「もちをつくときに力があるから大変」などとてこずりながらも、見たことのない作り方に興味津々。完成した後の昼食会では、初めての口にする郷土の伝統料理を味わいました。



スノーフェスタinながめやま2018

白銀の雪原を疾走

3月4日、ながめやま牧場で、「スノーフェスタinながめやま」が行われ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。東部地区活性化協議会が企画し、いいでスノーモービルクラブなどの協力を得て今年で3回目の開催。約1.5Kmの周遊コースを、スノーモービルにけん引されたバナナボートに乗って疾走したり、全長約200mもの斜面をソリなどで滑り下りる催しに、「スピードが速くて気持ちいい」「ソリ滑りの距離が長くて面白い」などの感想が聞かれました。

田園散居集落における屋敷林調査結果報告会

原風景の価値を学ぶ



3月18日、中部地区活性化センターで、町が筑波大学に委託し、山形大学と共同で調査した「田園散居集落における屋敷林調査の結果報告会」が開催されました。報告会では、町内の屋敷林の現状や、屋敷の構造と配置、屋敷内の気候調査の結果などが報告されました。町内外から約15人が参加し、田園散居集落の価値を学んだり、保全のための取組について活発に意見を交換しました。

白川ダムビジョン推進会議「冬の自然観察会」

地元の魅力と資源を体験



3月12日、白川ダムビジョン推進会議が開催した「冬の自然観察会」に、中津川チャレンジクラブの小学生5名が参加しました。かんじきを履いて小坂地区の山を登り、カエデの木に穴を開けメープルシロップを採取したり、木の生態や自然のことなど地元である中津川の魅力と資源を体験しました。参加した子どもたちからは「近くに住んでいるけど初めてのことばかりだった」という感想が聞かれました。



3/17
にぎわい再現プロジェクト委員会活動報告会(中部地区公民館)



3/2
こどもみらい館ひな祭り会
(こどもみらい館)



3/2
ゆうひ
夕灯のつどい
(西部地区公民館)

子育てFILE

こどもみらい館の予定表
(4月・5月の日程)

- 4月18日(水) 10:45～ おはなし広場
- 25日(水) 10:30～ かんがるー広場
- 5月 9日(水) 10:30～ あそびの広場・避難訓練
- 16日(水) 10:30～ おはなし広場
手遊び、紙芝居など
- 23日(水) 10:30～ かんがるー広場
- 25日(金) 10:30～ にこにこルーム (要予約)
季節の歌や楽しいお話
いっぱい!

「こどもみらい館」をご利用ください

幼児や児童生徒の遊び場、子育て仲間の交流の場として気軽にご利用ください。

- こどもみらい館 ☎72-3336
- 開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
- 利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



みさわゆめちゃん

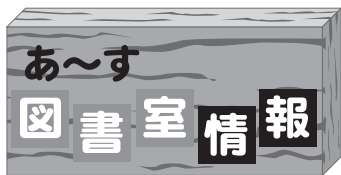


きくちりゅうせいくん・ゆめちゃん



かんのかすみちゃん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール (iide-info@town.iide.yamagata.jp) にお子さんの名前を記入して送付ください。
●問合せ先/役場総務企画課情報防災室 ☎87-0522



今月の おすすめ図書



児童図書
**まじよのナニーさん
女王さまのおとしもの**
藤真知子/作 はっとりななみ/絵
ポプラ社

インフルエンザで学校をお休みしているアミ。でもママはお仕事で出かけなくちゃいけないし、パパは単身赴任中。アミはひとりぼっちになっちゃうの？そこに、ふしぎがいっぱいのナニーさんが現れ…。



児童図書
**ドキドキ！
おばけのにゅうがくしき**
大木あきこ/文・絵 新日本出版社

今日はおばけのがっこうの入学式。教室にはおばけのこどもたちがいっぱいいます！「おばけがいっぱい…こわいよ～」と言っていたこわがりのペロが、みんなと自己紹介をはじめると…。



一般図書
光点
山岡ミヤ/著 集英社

工場しかない閉じられた町で出会った実以子とカムト。職場と自宅を往復する日々、家では母親が実以子の存在を追いつめる。不穏な日常を振り切り、二人が求めた光点とは…。
「すばる」掲載を単行本化。



一般図書
母の家がごみ屋敷 高齢者セルフネグレクト問題
工藤哲/著 毎日新聞出版

離れて住む父や母の住まいが、なぜ「ごみ屋敷」に変わってしまうのか。その背景を探り、高齢者のセルフネグレクト（自己放任）の現状や行政の取り組み、課題を紹介する。「毎日新聞」掲載に追加取材を加え書籍化。

- 開館時間 午前9時～午後7時 (4月～9月)
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテイジ

25

—手ノ子西館③—

前回は「手ノ子西館」で発掘調査を実施したお話をしました。発掘調査といっても城全体を調べる大規模な調査ではありません。1m幅の溝を掘り、本当に遺跡があるのか、人の生活跡がでてるのか、それを確認する小規模な調査です。

調査の結果、まずは土塁と考えられてきた場所が、自然地形ではなく人による大規模な盛土であることがわかりました。これは城の土塁だと考えてよいでしょう。また平場には、小さな穴の跡がたくさん見つかりました。この穴の跡を半分だけ掘ってみます。すると土の断面に柱の痕跡が確認できました。建物の跡のようです。ではいつの建物なのでしょう。これは当時の生活の道具が出土しないと分かりません。西館は戦闘用のお城です。そのせいか時代が分かるような生活の道具は出土しませんでした。かわりに柱穴から炭が出土しました。火災の跡かもしれません。炭を化学分析す

ると、その木が切られた時期がわかります。結果、この炭は1500年前後から1630年頃に切られた木であることが分ったのです。1630年となると江戸時代のことです。しかし当地の周囲に土塁や堀跡など、お城の痕跡があることを考えれば、より古い1500年前後、中世の建物の可能性が高いと判断できます。このような結果から手ノ子西館は、伝承通り中世の城跡であることが分かってきたのです。



調査風景



柱の痕跡

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

「感動」

なんだか背中が丸まってきたみたいだ、後ろ格好が老いを感じさせる、O脚になってきている、このような指摘は、最近辛口の友人たちから私に発せられた言葉である。もともと若々しくあれとの激励なのか、熟年への労わりなのか判然としない。何れにせよ、知らず知らずのうちに体形から若さが薄らいで行くのを感じさせられるのは本意ではない。加山雄三の颯爽とした姿を見よ。あれが手本である。もちろんDNAが違うし、おそらく食い物もライフスタイルも違うから、無謀な目標設定は禁物かもしれない。かえって体に障ったりしては元も子もない。しかし、気持ちの持ちようは負けられないと自らを鼓舞したい。

みずみずしい感受性を持ち続け、物事に感動する気持ちがあるかどうかは人間力の重要なポイントである。何を食べても何を着ても、どんな話を聞いても感じなくなつては困るのである。かつてにぎやかな五人家族だった時代に、過去一年間で最も感動したことを発表し合う場を設けたことがあった。それは昭和五十九年

連載 随想

町長の思つて歩き

100

後藤 幸平

から平成二十一年の春までなんと二十六年も続いた。八十になつた祖母が冷たい水で顔を洗っている姿を見たとか、新人戦でヒットを打つたとか、やつと赤字が消えたとか、日常の暮らしにあるささやかな感動。「感動なんてない！」との家族全員の抵抗にあつていつの間にか止めてしまった。あれから四十年。いまでは、家人の寝息を聞き、欠けた前歯などを見れば、苦労かけたなど人知れず涙ぐんだりする、これも感動のひとつである。

最上川源流、白川の最上流、豪雪の集落である上岩倉、農家民宿「庄太郎」のよしばあちゃんを取り組む菅笠づくりが注目を浴びている。高円宮殿下記念、地域伝統芸能大賞支援賞を受賞した。菅の栽培から笠作りまで生涯の仕事として華やかな花笠まつりの舞台裏を支えた功績である。寒い冬に淡々と織り続けて半世紀。風雪に耐えて大輪の花を咲かせた人生に心が揺さぶられる。

いま、桜の花咲き初めしとき、飯豊の白鳥は寒冷の北に飛び立つ。人の世の哀歓を映してまた感動である。

健康^{プラス}ikiiki+がリニューアル！

リニューアルした健康^{プラス}ikiiki+では、町健康福祉センターから、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月のテーマ 国民健康保険診療所 橋本直土所長の健康コラム

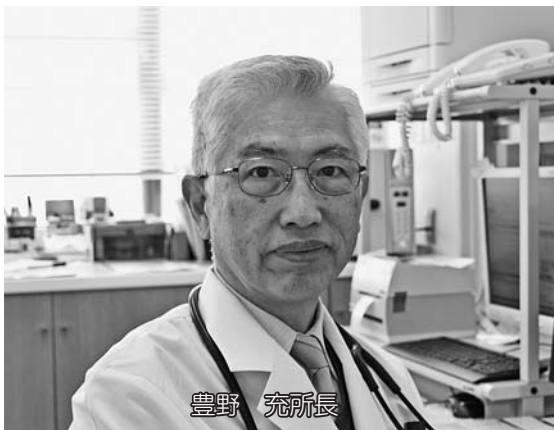


橋本直土所長

飯豊町の皆さま、こんにちは。町国民健康保険診療所所長の橋本直土です。

このたび、皆さまにもっと自分自身の健康のことに興味を持っていただきたいと考え、コラムを始めさせていただきます。このコラムが少しでもお役に立てれば幸いです。

今回第1回目は、私たちの診療所の4月からの体制をご紹介します。これまでの診療時間は月・水・金曜日が午前・午後、火曜が午前のみで診療しておりましたが、4月から新たに木曜日の診療枠を開設致します。担当医師は置賜病院呼吸器内科の福島茂之先生です。呼吸器疾患に関して幅広く診療されており、患者に優しい頼れる先生です。呼吸器系でお困りの方は、お気軽に木曜日の午前にご相談にいらしてください。



豊野 充所長

また、4月下旬からも引き続き隔週火曜日に上下部消化管内視鏡検査を施行致します。置賜病院や他院でなかなか予約がとれない、とお困りの方も気軽にお声掛けください。

月・火・水・金曜日は引き続き橋本が担当致します。内科・外科を問わない幅広いプライマリケアに加え、専門分野である循環器領域に関するも誠意を込めて診療致します。なお、町国民健康保険診療所付属中津川診療所はこれまで通り豊野充所長、小川俊一先生、高木慎也先生が診察を行いますのでお気軽に受診においでください。

次回からは、皆さまの気になる疾患や流行の健康法などを随時紹介していきたいと思っております。これからも一緒に健康について考えていきましよう。

【中津川診療所の受付時間】

曜日	午前	午後
月曜日	8:30 ~ 11:30	休診
水曜日	8:30 ~ 11:30	休診
木曜日	休診	1:00 ~ 4:00

【橋 国民健康保険診療所の受付時間】

曜日	午前	午後
月曜日	8:30 ~ 11:30	1:30 ~ 4:00
火曜日	8:30 ~ 11:30	訪問診療
水曜日	8:30 ~ 11:30	1:30 ~ 4:00
木曜日	8:30 ~ 11:30	休診
金曜日	8:30 ~ 11:30	1:30 ~ 4:00

【問合せ先】

飯豊町国民健康保険診療所 ☎72-2300
付属中津川診療所 ☎77-2330

※4月から、木曜日午前中も診察を行います

みんなで進めよう！介護予防！

デイサービス版

町全体で介護予防をすすめていきます



介護老人保健施設 「美の里」

町内のデイサービスでは、4月より統一した体操の実施に取り組んでいます。全身を使う「介護予防体操」と、生活の動作が楽になる「タオル体操」を実施し、自立した生活が続けられるよう支援しています。各事業所の取り組みについて紹介します。

「美の里」では、療法士の指導の下、しっかりと介護予防体操に取り組んでいます。お昼の休憩の後、身体状況に応じ、二部屋に分かれて体操を実施します。下肢の力をしっかりとつけ、バランスを保ち転倒を予防するため、立位運動に十分時間をかけて実施しています。また、曜日対抗で歩行訓練の距離を競い合うなど、意欲的に活動に取り組めるような工夫もしています。

冬場は歩くところがないので、「美の里」にきて歩行訓練をしっかりと行うことが出来ました。立ちながらの運動はきつかったのですが、だいぶ慣れ、足の運びが楽になりました。



嶋貫 明さん(萩生)

【「美の里」職員 志田さん、長沼さんの声】

体操の前後に1人ずつ体調確認を行い、途中で水分補給をしながら無理なく実施しています。1つ1つの体操が、生活の中でどのような効果があるのかを説明しながらしっかりと体操できるよう声かけをしています。以前から予防体操を実施していたので目に見える変化はありませんが、身体機能を維持しておられる方が多いので、それだけでも十分効果があると思います。

町民川柳

お題／「桜」または自由題

- ・ほのぼのと つくし顔出し 花見かな 新田 長岡 きく子
- ・桜の木 つぼみふくらむ 春が来た 新田 長岡 千代子
- ・春爛漫 老いも若きも いい感じ 新田 関 とも子
- ・廃校と 知らずに咲いた うば桜 手ノ子 中村 文子
- ・花の宴 熊も目覚める 里の春 手ノ子 川崎 喜美
- ・学び舎へ 華やぐ子等の 桜道 手ノ子 工島 正子
- ・花吹雪 心のうさも 飛んで行く 手ノ子 竹田 カツ
- ・桜付け 早くこいこい あの便り 椿 加藤 秀夫
- ・お一人様 変な世の中 子がいるに 添川 おぼんちゃ (雅号)
- ・節約で やっと生きてる 平民は 小白川 夢城 (雅号)
- ・入歯外し 準備して食や とろろめし 松原 横山 義男
- ・付度えんたがあつて 我家は夫婦 相和し 夢見人
- ・ウキウキと 咲いてしんみり 散る桜 添川 ニヤン子 (雅号)
- ・ピョンチャンに 敵かなわぬ国会 白内障 中 大谷部 ハル
- ・桜咲く 散るのも羽ばたけ 第一歩 萩生 樋口 忠夫
- ・声変えて 桜の木の下 猫2匹 中 そのまんま西 (雅号)
- ・吾が心 さくらの花に 思いよせ 中 長岡 幸子
- ・雪とけて 春きて桜ら 花香 萩生 後藤 カコ (雅号)

◆ 作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆ お題／「緑」または自由題

◆ 提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出

◆ 提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎ 8710522 FAX 7213827

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

町営住宅入居者募集

詳細は問合せください。

- ◆募集住宅／中ノ目団地（1戸）
- ◇間取り／8畳和室+6.5畳洋室+14.5畳LDK
- ◇家賃／22,100円～43,400円
- ◆募集住宅／財津堂団地（1戸）
- ◇間取り／6畳和室×2+4.5畳和室+7.5畳洋室+DK
- ◇家賃／18,600円～36,500円
- ◆募集住宅／手ノ子団地（1戸）
- ◇間取り／6畳和室+7畳洋室+16畳LDK
- ◇家賃／18,500円～36,400円
- ◆入居条件／同居の親族がいること、現に住宅に困窮している者、公的納付金（税金など）に滞納がない世帯など
- ◆募集期間／4月23日(月)～27日(金)
- ◆入居可能時期／5月下旬
- ◆申込・問合せ先／役場地域整備課建設室 ☎87-0516

飯豊町観光ボランティアガイド募集！

- ◆いいで昔語りの会
町内に伝わる昔話を町内小学校や福祉施設の方々、観光客に披露します。民話や語り部に興味がある方はお気軽にお問い合わせください
- ◆めざみの里観光案内人
事前に依頼のあった観光客を散居集落展望台やどんでん平ゆり園などを中心に観光案内します。また、めざみの里観光物産館やどんでん平ゆり園で年1回～2回程度開設する臨時観光案内所で町内の観光案内をします。あなたも観光案内人になってみませんか。
- ◆問合せ先／（一社）飯豊町観光協会事務局 ☎86-2411

「山形ふるさとCM大賞」出品作品の募集

町の魅力を映像にしたCM作品を作ってみませんか？ テーマは観光、物産、自然、人物、歴史、食べ物、伝統、文化など、町に関することならなんでもOK！まずは「やってみる！」の応募の意思をご連絡ください。

- ◆応募資格／団体・個人を問いません。
町外の方も応募できます。ただし、11月中旬に山形市で開催される予定の山形ふるさとCM大賞公開審査会に出席できる団体・個人に限ります
- ◆応募方法／4月27日(金)まで、氏名、連絡先、タイトル、CM概要を電話やFAX、Eメールでお知らせください
※Eメールの場合、件名に「ふるさとCM大賞作品応募について」と記載
- ◆作品提出期限／10月1日(月)
- ◆留意点
○作品は著作権・個人情報保護法などに抵触しないこと
○公序良俗に反しない内容であること
○作品の著作権などは町と山形テレビに帰属します
- ◆撮影・編集について
撮影機器はホームビデオ（ハイビジョン）でも十分です。撮影・編集に不安がある場合はご相談ください
- ◆賞金／CM大賞への出品に採用された団体には賞金10万円を贈呈します
- ◆その他
○5月中旬に応募者に説明会を開催
○山形ふるさとCM大賞に出品される作品は、町の魅力を最も強くアピールしているものを選抜します
- ◆応募・問合せ先
（一社）飯豊町観光協会事務局 ☎86-2411
FAX86-2422 info@iikanjini.com
役場総務企画課情報防災室
☎87-0522 FAX72-3827
i-johobousai@town.iide.yamagata.jp

置賜地区

あすなる学習会のお知らせ

山形県教員採用試験を受ける講師、学生の皆さんへ。1次試験の筆記対策や集団討論の練習を行います。最新情報や傾向、試験のポイントを一緒に学びませんか。

- ◆日時／4月14日(土)・29日(月)、5月6日(月)・5月27日(月)の13:30～16:00
- ◆会場／長井市市民文化センター
- ◆参加費／200円（資料代）
- ◆申込・問合せ先／教職員組合置賜地区支部 ☎88-4577
担当・金子 ☎080-1679-0981

山火事を予防しましょう

春は空気が乾燥し山火事が起こりやすくなります。大きな被害をもたらす山火事は一人一人の心がけで防ぐことができます。枯れ草など燃えやすいものがある場所ではたき火をしない、たばこの投げ捨てをしない、風が強いときには火気を使用しないなど、基本的なことを守るように心がけましょう。

- ◆山火事集中予防運動期間
4月16日～5月11日
- ◆問合せ先／県置賜総合支庁森林整備課 ☎0238-26-6065

戸籍の窓

(3月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
手ノ子	金田 康弘さん
高峰	井上 夏紀さん
高畠町	本田 護さん
小白川	高橋 千亜紀さん
萩生	土屋 友駿さん
西川町	鈴木 侑美さん

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
萩生	高橋 健瑠くん	(太樹香)
椿木	村萌 花ちゃん	(朋弥)
小白川	田中 深月ちゃん	(清人美)
添川	宮本 朔空くん	(悠暉)
白川	五十嵐 愛心ちゃん	(信吾)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
添川 上町	加藤 順三さん	93
手ノ子 萩	鈴木 市子さん	67
椿 財津堂	鈴木 昭二さん	90
萩生 石原	嘉藤 正浩さん	65
高峰 西高峰	雨田 こうさん	101
高峰 西向	鈴木 康さん	88
手ノ子 向原	佐山 正子さん	79
黒沢 旭	渡辺 おせんさん	86
中 酒町	大谷部 八重さん	98
椿 財津堂	山口 とき子さん	91
添川 下町	草刈 こうさん	89
椿 財津堂	石塚 久子さん	93
黒沢 谷地	田渡 辺カネさん	97

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		3月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,378(- 2)	転入	27	
人	男	3,553(- 5)	転出	50
	女	3,696(-26)	出生	5
計	7,249(-31)	死亡	13	

置賜広域病院企業団
職員採用試験

◆募集職種および人数

- ①助産師／4名程度、②看護師／33名程度、③薬剤師／3名程度、④作業療法士／若干名、⑤理学療法士／若干名、⑥言語聴覚士／若干名、⑦臨床検査技師／若干名

◆受験資格

- ①②／昭和49年4月2日以降に生まれた方で、当該職種の免許を有する方もしくは平成31年6月30日までに当該免許を取得する見込みの方
- ③～⑦／昭和59年4月2日以降に生まれた方で、当該職種の免許を有する方もしくは平成31年6月30日までに当該免許を取得する見込みの方

◆採用予定年月日／平成31年4月1日

※①～⑤について、すでに資格を有する方は平成30年度中途の採用も可能

◆試験期日／5月27日(日)

◆受付期間／5月17日(休)まで (必着)

◆試験案内の配布／置賜広域病院企業団で配布するほかホームページからも印刷できます。役場総務企画課でも配布します

◆申込・問合せ先／置賜広域病院企業団 総務企画課職員係 ☎0238-46-5000

危険物取扱者・消防設備士
免状をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者・消防設備士は、消防法令で、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書き換えが義務付けられています。免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きをしてください。

◆問合せ先／(一財)消防試験研究センター山形県支部 ☎023-631-0761

住宅のリフォームなどを
支援します

住宅の改修を行う方に予算の範囲内で補助金を交付します。詳細はお問い合わせください。

◆住宅リフォーム

○町内業者が施工する場合／工事費の20%または40万円のどちらか低い金額を補助

○町外業者が施工する場合／工事費の15%または30万円のどちらか低い金額を補助

※町が定める要件を満たす世帯や空き家・県産材を利用される方には補助額が拡充されます。また、平成30年度は高効率給湯器など一部が要件工事から削除され、新たに「ヒートショック対策」として浴室暖房などが要件工事に加えられました

◆木造住宅耐震診断／耐震診断経費の90%を補助

◆木造住宅耐震改修／工事費の50%または80万円のどちらか低い金額を補助(事前に耐震診断が必要です)

◆申請・問合せ先／役場地域整備課建設室 ☎87-0516

裁判所見学会(無料)

◆日時／5月16日(休)13:10~15:00

◆場所／山形地方・家庭裁判所米沢支部(米沢市中央4-9-15)

◆内容／裁判手続きおよび裁判員制度の説明、法廷見学

◆対象／どなたでも(先着15名)

◆申込方法／下記に電話で申し込み

◆申込・問合せ先／山形地方裁判所米沢支部庶務課 ☎0238-22-2165

◇今年度も引き続き広報の担当になりました。今月号から少し紙面をリニューアルしました。町民の方の写真をより多く紹介し、また、旬な話題をタイムリーにお届けできるように紙面づくりに励んでいきたいと思っております。取材させていただける情報があればお声掛けください。▽今号の「まちかどNEWS」で、白銀の中で行われた3月中のイベントの様子が掲載されました。発行を迎える4月になると、あの豪雪が見事に消え、朝の散歩コースには水仙のつぼみが。春の訪れが日に日に感じられます。町内の桜の開花ももうすぐですね。(ともあき)



第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

入選 「朝霧につつまれて」



ISO800 1/1250秒 F7.1

佐藤秀明審査員の講評

素晴らしい瞬間を捉えています。もう少しレンズの事や構図に興味をもって勉強されたら最優秀作品間違いなしの作品です。下の電柱や右下の林が邪魔でしたね。そしてもう少し望遠レンズを使ってみてください

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

12

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

この度は入選をいただきましてありがとうございました。天養寺の展望台には年に何回も行きますが、冬に登るのは今回が初めてです。雪の中、スノーシューを履いて登りましたが思いがけない雲海に出会いラッキーな1枚が撮れました。

四季それぞれの展望台からのながめがとても好きな場所です。

佐藤 正信 さん (白鷹町)

撮影地 中地内